



一般社団法人

国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

第二回【免疫細胞療法】フォーラム ～開業医でもできる がん免疫細胞療法～

2016年

11月20日

10:00-17:00

会場：東京国際フォーラム
(ホールD5)

好評を得ました2013年の第一回免疫細胞療法セミナーに続き、【免疫細胞療法】フォーラムの第二回目となります。

『オブジーボ&ヤーボイ』併用療法等を含め、近年著しい進歩を遂げた日本の免疫細胞療法を一同にあつめ、それぞれの治療の特徴・治療法等を習得する、またとない機会を提供できることとなりました。

また、検査においてはCTC(血中循環腫瘍細胞)の同定・分離培養・遺伝子解析が行われ、治療前に各種治療の効果や予後が判るようになりました。さらに今最も注目を浴びている遺伝子診断は目覚ましい発展をとげており、先進統合医療に著しい効果を発揮し、対処法を十分に練ることができます。本セミナーで分かりやすく説明していきます。

このセミナーに参加することで、「街中のお医者さん」が、「がんの先進医療クリニック」としての機能を有することとなります。セミナーを最初から最後まで参加した先生方には「免疫細胞療法研修了証」を発行するとともに、会員の先生方は「免疫細胞療法登録医」として登録し、後にHPで掲載します。

免疫細胞療法は開業医の先生方で実施可能な安全で体にやさしいがん治療です。是非この機会に正しい知識を得て治療の場に参加することをお勧めいたします。

免疫細胞療法開催実施にあたっては、再生医療新法により第三種の届け出が必要です。届け出についても説明し、当学会関連企業がサポート致します。オーガナイザー・座長 松山淳



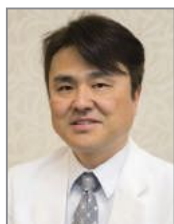
エイビーボックス®—多価樹状細胞ワクチンについて

がんの免疫治療もチェックポイント阻害剤が臨床応用されるようになり、再び脚光を浴びています。その中で、免疫細胞そのものによるがん治療が再評価されています。今回は多価樹状細胞ワクチン(エイビーボックス®)に焦点をあてて、その有用性をお話いたします。

講師
経歴

阿部 博幸 先生

アベ・腫瘍内科・クリニック
医学博士。札幌医科大学卒業。クリーブランド・クリニックにてクリニカル・フェロー修了。
1988年医療法人社団博心厚生会を設立。国際個別化医療学会理事長。トーマス・ジェファソン大学客員教授。



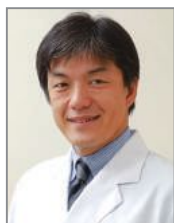
アクセル+ブレーキ免疫療法の効果について

標準治療に抵抗性で治療に難渋したが、アクセル+ブレーキ療法が奏功し、右気管支・縦隔リンパ節転移が消失した右腎盂がんの経過からアクセル+ブレーキ療法の実際についてご紹介いたします。

講師
経歴

阿部 吉伸 先生

医学博士。国立富山医科薬科大学医学部卒。パリ第12大学アンリー・モンドール病院心臓外科留学、国立金沢病院心臓血管外科勤務等を経て、パキスタン、トルコ、ミャンマーの日本大使館に外務省参事官兼医務官として8年間海外勤務。湘南メディカル記念病院理事長兼任。



標準治療と併用可能ながん治療の選択肢

がん治療は、従来の、組織型・部位・進行度によって治療法が決まるという画一的なアプローチから、個々のがんが生じている遺伝子異常や変異、遺伝子発現の変化などの遺伝子情報を参照して診断や治療が行われる個別化治療の時代となった。このような流れの中で、標準治療と併用できるがん治療としての免疫療法・エピジェネティック療法の可能性について概説する。

講師
経歴

澤登 雅一 先生

1992年東京慈恵会医科大学卒業。
日本赤十字社医療センター血液内科を経て、2005年より三番町さきげんクリニック院長。
医学博士。東海大学医学部血液・腫瘍内科非常勤講師。日本内科学会総合内科専門医
日本血液学会専門医 日本がん治療認定機構がん治療認定医 など



当院の免疫治療に関する考え方と使用経験

免疫治療に関しては、オブジーボなどのチェックポイント阻害剤が発売されて、注目を浴びているが、急性期の効果というよりも慢性期の効果に注目されている。当院では、再発・転移がん患者のリスティングをPET/CTおよびテロメスキャンを実施して、オリゴメタスタシスであれば、放射線治療を優先し、病変への効果的な免疫細胞の導入を目的にオンコサーミア併用免疫細胞療法(BAK療法・DCH療法)を実施している。一方、術後の再発予防症例に関しては、半年ごとのPET/CTおよびテロメスキャンを実施し、免疫細胞療法の効果を確認しながら治療を実施している。症例を提示して、当院の経験を報告したい。

講師
経歴

佐藤 俊彦 先生

福島県立医科大学卒業、同大学放射線科入局、日本医科大学、獨協医科大学、藤谷病院を経て宇都宮セントラルクリニック(現)DIC宇都宮セントラルクリニック設立(医)DIC 理事。野口記念インターナショナル画像診断クリニック(現医療法人NIDC)を設立して院長就任、東北福祉大学特任教授。

WEB申込フォームでも受付可

<http://waarm.or.jp/3273>

WAARM

で検索

FAX:03-5464-1239

FAX

第二回 【免疫細胞療法】フォーラム ～開業医でもできるがん免疫細胞療法～

お申込み書

参加者	フリガナ お名前	
会員種別	<input type="checkbox"/> WAARM会員 <input type="checkbox"/> 非会員 (他学会:) <input type="checkbox"/> WAARMに入会希望	
申込区分	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 医療従事者 () <input type="checkbox"/> その他()	
同伴者	フリガナ お名前	
会員種別	<input type="checkbox"/> WAARM会員 <input type="checkbox"/> 非会員 (他学会:) <input type="checkbox"/> WAARMに入会希望	
申込区分	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 医療従事者 () <input type="checkbox"/> その他()	
所属施設名		
ご案内送付先	<input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	TEL :
〒		FAX :
セミナー当日 緊急連絡先:		
Eメールアドレス:		

WEB申込フォームでも受付可

<http://waarm.or.jp/3273>

WAARM

で検索



【対象】 医師、歯科医、医療系有資格者、企業様
【定員】 100名(定員になり次第締め切らせて頂きます)
【場所】 東京国際フォーラム(ホールD5)

〒100-0005
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL:03-5221-9000 (代表)

【最寄り駅】

- JR有楽町駅より徒歩1分
- JR東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)
- 有楽町線 有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)
- 日比谷線 銀座駅より徒歩5分
- 日比谷線 日比谷駅より徒歩5分
- 千代田線 二重橋前駅より徒歩7分
- 日比谷線 日比谷駅より徒歩7分
- 丸の内線 銀座駅より徒歩5分
- 銀座線 銀座駅より徒歩7分
- 銀座線 京橋駅より徒歩7分
- 三田線 日比谷駅より徒歩5分

【タイムスケジュール】

- 10:00 挨拶
- 10:05 【標準治療と併用可能ながん治療の選択肢】
……………澤登雅一先生(50分)
- 10:55 【当院の免疫治療に関する考え方と使用経験】
……………佐藤俊彦先生(50分)
- 11:40 休憩(15分)
- 12:00 ランチョンセミナー ジルジレット株式会社(30分)
- 12:30 ランチョンセミナー 環境プラント工業(30分)
- 13:00 休憩(30分)
- 13:30 【アクセル+プレーキ免疫療法の効果について】
……………阿部吉伸先生(50分)
- 14:20 【第4のがん治療法・がん遺伝子治療】
……………石川貴大氏(40分)
- 15:00 休憩(15分)
- 15:15 【免疫細胞療法の実際の手順】…伊藤彰氏(40分)
- 15:55 【エイビーボックス®-多価樹状細胞ワクチンについて】
……………阿部博幸先生(50分)

受講費

- 【WAARM会員】 10,000円
 - 【会員以外の方】 20,000円
- セミナーより事前にご入会頂いた時点で会員料金です。
この機会にWAARM会員登録願います。
入会金:10,000円 年会費:10,000円
(WAARM事務局までメール等連絡願います)

【振込先】

三菱東京UFJ銀行 京橋中央支店
(普通)0026860
シャ) コクサイコウロウカサイセイリョウガクカイ

FAX・WEBで申込後、上記口座に参加費をお振込願います。
追って事務局より受講証を郵送にて送付させていただきます。

【主催】 一般社団法人 国際抗老化再生医療学会
【後援】 A4M-JAPANカンファレンス2018事務局/自費研
【問合せ】 事務局 TEL:03-5464-3911 メール:info@waarm.or.jp



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine